

平成19年4月10日

各 位

会社名 フィールズ株式会社
 代表者名の役職 代表取締役社長
 氏名 山本 英俊
 (コード番号 2767)
 問い合わせ先
 取締役計画管理本部長 山中 裕之
 電話 03-5784-2111 (代表)

業績予想（連結）の修正に関するお知らせ

平成19年3月16日に発表いたしました「業績予想（個別）の修正に関するお知らせ」に続き連結業績の集計が終了いたしましたので、平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想（連結）を下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成19年3月期 連結業績予想の修正

(1) 通期 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	109,880	14,150	7,480
今回修正予想 (B)	87,090	8,960	3,890
増減額 (B - A)	△22,790	△5,190	△3,590
増減率 (%)	△20.7	△36.7	△48.0
前期実績 (平成18年3月期)	96,814	13,127	7,085

2. 業績修正の理由

通期業績修正理由の主要因は、平成19年3月16日に発表いたしました「業績予想（個別）の修正に関するお知らせ」によるものでありますが、連結子会社であるジャパン・スポーツ・マーケティング株式会社が運営するフィットネスジムのトータル・ワークアウト三田店を耐震上の問題を理由に平成18年12月に閉鎖したこと、同ジムの業績全体が不振であったことも影響いたしました。なお、その他の事業につきましては、概ね計画通りに進捗いたしました。

また、業績予想（個別）の修正内容につきましては、添付資料をご参照下さい。

<添付資料>

(平成 19 年 3 月期 (個別) 業績予想数値の修正理由より)

第 3 四半期までのパチンコおよびパチスロ遊技機販売事業におきましては、概ね予想通り順調に推移いたしました。しかしながら、当第 4 四半期以降、新規則対応パチスロ遊技機の販売が伸び悩み、個別業績予想値の達成が困難と判断いたしました。

過去 2 期におきましては、当社は第 4 四半期にパチスロ遊技機「鬼武者 3」(平成 17 年 3 月期)、同「俺の空」(平成 18 年 3 月期)などの戦略商品を投入することで大幅な売上及び利益を計上してまいりました。当第 4 四半期におきまして、パチンコ遊技機「CR 新世紀エヴァンゲリオン～奇跡の価値は～」を満を持して投入し、前作(累計販売台数約 16.1 万台)を大きく上回る市場の支持をいただき、概ね計画通りに推移いたしました。しかしながら、新規則対応パチスロ遊技機への入替需要期待に合わせて投入した新規則対応機パチスロ遊技機 5 機種につきましては、想定以上の入替需要の成熟の遅れから計画未達に終わる見通しとなりました。

販売費及び一般管理費につきましては、前述の「CR 新世紀エヴァンゲリオン」などの戦略商品及び新規則対応パチスロ遊技機の 5 機種の拡販のための施策に投じた広告宣伝費及び販売促進費が計画を上回る結果となりました。

当社は、パチンコホールが新規則対応パチスロ遊技機を計画的に導入出来るよう、当第 4 四半期に保通協適合済の豊富なバリエーションの中から 5 機種を同時発表し、市場から高い評価をいただいております。こうした積極的な販売活動は、入替需要の成熟が本格化する来期以降に好影響を及ぼすと期待しております。また、安定してヒット商品を市場に投入出来る企画・販売体制の整備を進めると同時に、業界一を誇る営業体制の更なる充実に努めパチンコホールとの関係構築を深めることによって、来期第 1 四半期に本格化すると予想される新規則対応パチスロ遊技機の入替需要に対して、適切に対応すべく十全な準備を進めてまいります。

[見通しに関する注意事項]

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性がございます。

以上